科目ナンバリング	U-LAS25 10002 SJ48						
授業科目名 <英訳>	イタリア語ＩＡ（文法） I1102 Italian IA			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 河合　成雄		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2026・前期	曜時限	火5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

この授業は、大きく二つのことを目指しています。一つはイタリア語の初等文法を習得することによって、簡単なイタリア語の理解ができるようになることです。それは辞書を引きさえすればある程度の文章も読めるようになることでもあります。もう一つは、会話力を身に着けることです。イタリア語は日本人にとって大変聞き取りやすい言語であるというメリットがあります。簡単な文で自己表現をして、旅行程度では会話に困らない力をつけるようになります。

[到達目標]

イタリア語のごく基礎的な文法知識を習得し、ごく平易な文章表現を身につけます。また、イタリアを旅行する際に、ごく簡単な会話ができる程度のコミュニケーション能力を身につけます。

[授業計画と内容]

おおよそ以下のようなスケジュールで進みます。
状況に応じて、順序を入れ替えることがありますが、その場合は授業やLMSで指示をします。

第1回　イントロダクション　及び　文字と発音
第2回～第14回　以下のごく基礎的な文法についてそれぞれ1，2週で学びます。
名詞の性と数
冠詞（不定冠詞、定冠詞）
形容詞の性と数、指示形容詞
動詞 essere (be英)
動詞 avere　(have英)
所有形容詞
規則変化動詞(-are, -ere, -ire動詞)の現在形
不規則変化動詞の現在形、補助動詞
疑問詞、前置詞の使い方
補語人称代名詞
過去形（近過去）（この項目については、後期の最初にも扱う）

≪期末テスト≫
第15回　フィードバック

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

イタリア語ＩＡ（文法）I1102(2)へ続く↓↓↓

イタリア語ＩＡ（文法） I1102(2)

[成績評価の方法・観点]

期末試験の成績(80%)に平常点評価(20%)を加味して評価を行う。
平常点についての説明は、初回授業で行います。

[教科書]

秋山余思他 『パッソ・ア・パッソ』ISBN:978-4-560-01759-3（上記以外のテキストについては、教室で配布します。）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回必ず予習をしてください。
また、動詞の活用などについて小テストも適宜実施します。

[その他（オフィスアワー等）]

授業の前後に受け付けます。あるいは、質問が多い場合には、適宜Zoomでの相談を予約制により、受け付けます。

[主要授業科目（学部・学科名）]